
中隊長

煉

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

中隊長

【Nコード】

N1958A

【作者名】

煉

【あらすじ】

テツ視点のミズキ像。前回同様です。

(前書き)

Another lovesongを見ていない方はご注意ください

貴方はあっさり死んでしまいました。

やはり、戦争は耐え難いものです。

情報によるとミズキ中隊は全滅と聞きました。正直、信じられませんでした。

・・・けど、貴方にとってオレは足手まといだったんでしょうか？

だから、最後まで呼んでくれなかったんでしょうか・・・。

そんな事さえ考えている今日この頃・・・

只、貴方に預けてライターが無いからマッチで煙草を吸うしかないだけです。

基本的に、昔よりは煙草の本数が増えました。

口数や表情も少なくなったかもしれませんが。

・・・大勢、同志が死んだせいかも知れませんが。

貴方が死んだとはまだ信じられません。

せめて死に目に会えたなら見切りはついたかも……ですね。

-
-
-
-
-

・ ・ ・ ・ ・ 貴方の死を受け入れ始めた頃、

一瞬・・貴方が見えた気がしました。

こんな状態だと女房に叱られても仕方ないかもしれません。

そして、それから少しして・部下が死にました。

その時・・結構、朦朧としてたんですけど・・貴方が・・いたよう
な気がしました。

……いえ、いたんですよね。間違いない。

今では、貴方が生きてるか死んでるかも分かりません。

でもミズキ中隊長。

貴方は死んだ同志と自分にとっても一番の上司でした。

（後書き）

ネタバレを少し控えて・・・イメージでやってみました。

サイカノ特番見れば分かるんですけど、先輩はミズキの生死は分かってないんですよね・・・

生きてるのに・・・。すれ違いは残酷です。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n1958a/>

中隊長

2010年10月10日02時19分発行